



Japan Flower Selections PRESS

Cut Flower & Potted Plant Division 2021 Spring

ジャパンフラワーセレクション

切花・鉢物部門2021 春審査会

ローズフェア with 趣味の園芸

入賞・特別賞受賞品種のご紹介

切花・鉢物部門

Spring



春の切花・鉢物部門の入賞・特別賞が決定しました。

Japan Flower Selections Cut Flower & Potted Plant Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」の切花・鉢物部門では、このたび神奈川県横浜市役所・市民協働推進センターにて春の審査会を実施いたしました。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、春の審査会が中止となりましたので、2年ぶりの春審査となりました。

今回の審査で入賞した品種の中から、総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。

審査会の様子



審査会実施概要

■春審査会：2021年5月11日（火）

■審査・展示会場：横浜市役所 市民協働推進センター

審査員(切花部門)

国内の花き業界を代表する学識経験者、フラワーデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長

宍戸 純 Jun Shishido

(株)大田花き 商品開発部 部長

石黒 康二 Kouji Ishiguro

(株)フラワーオークションジャパン
切花部営業9課 課長代理

大根 秀夫 Hideo Ohne

(株)千政 代表取締役

小泉 吉寿 Yoshihisa Koizumi

(株)白楽花園 チーフデザイナー

細谷 宗令 Munenori Hosoya

元千葉県農林総合研究センター

増田 篤 Atsushi Masuda

(株)日比谷花壇 東日本バンケット事業部

ローズフェア with 趣味の園芸の会場で、「F&Gジャパンセレクション」と合同で開催しました。

ジャパンフラワーセレクションの春審査会は、「ローズフェア with 趣味の園芸」と同じ会場にて開催しました。今回も「F&Gジャパンセレクション」（主催：日本家庭園芸普及協会）と合同での開催でしたが、お客様の密集を避けるために入り口での消毒・検温に加え、人数制限を設けての開催で、例年行っていた人気投票も今回は見合わせとなりました。

会期初日には、横浜市長もご来場くださり、熱心にご覧いただきました。会期中約4,500人のお客様が来場され、新しい品種のお花を楽しんでくださいました。

出品数は、展示のみ・審査なしのF&Gジャパンセレクションは、切花部門41品種・鉢物部門49品種の合計90品種となりました。そのうちジャパンフラワーセレクションとして審査を受けた品種は、へ切花部門37品種・鉢物部門43品種の合計80品種です。たくさんのご出品ありがとうございました。

会期中の展示の様子



審査員(鉢物部門)

国内の花き業界を代表する学識経験者、花の市場関係者、販売店関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長

長岡 求 Motomu Nagaoka

株式会社フラワーオークションジャパン
専務取締役

岡部幸一 Kouichi Okabe

株式会社大田花き 営業本部
第二グループグループリーダー

尾崎明弘 Akihiro Ozaki

株式会社オザキフラワーパーク 代表取締役

香取邦枝 Kunie Katori

第一園芸株式会社 商品販売事業本部
店舗事業部 部長

小池安比古 Yasuhiko Koike

東京農業大学 農学部
バイオセラピー学科 教授

向原 潤 Jun Mukouhara

株式会社ディノス・セシールフラワーネット
事業部 EC/事業推進ユニットリーダー

ベスト・フラワー（優秀賞）〔カラークリエイト特別賞同時受賞〕

トルコギキョウ「コサージュ（NF）ソニック」株式会社ナカソネリシアンサス



受賞者：株式会社ナカソネリシアンサス（長野県）

育成者：中曽根 健

育成者権者：中曽根 健

審査講評：黄緑色とくすんだ紫の複色が印象的な大輪フリンジ八重品種。黄緑色、紫色それぞれ微妙グラデーションになっており、それぞれの色の混ざり具合と相まって何通りもの表情を見せる。

存在感の大きい品種ではあるが、グリーン系の色とのコンビネーションのため、複色でも他の花との色合わせもしやすいところも評価された。枝ぶり、ボリューム、花弁の厚さ・強健さについても申し分なかった。

ベスト・フラワー（優秀賞）とカラークリエイト特別賞を同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）

トルコギキョウ「チアライトピンク」株式会社ミヨシ



受賞者：株式会社ミヨシ（山梨県）

ホームページ：<http://www.miyosi.co.jp/>

育成者：足立 浩崇

育成者権者：株式会社ミヨシ

審査講評：丸みを帯びた花弁にフリンジが入り、開花した花形がきれいに見える。花弁数が多く豪華だが、開いた際の花弁と花弁の絶妙なスペースによって重すぎず軽やか。2番花、3番花があまり開かずにくしゃくしゃとしぼんでしまうようなことがなく美しさを長く保つ。

置き場所によってはくすんで見えがちな落ち着いたピンクだが、蛍光灯下でもきれいに発色する点もセールスポイント。枝吹きも良好で枝数も確保しやすいとのことで、生産性も高い。

非常にバランスよく考えられたお勧めできる良い品種。ベスト・フラワー（優秀賞）受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）〔フォトジェニック特別賞同時受賞〕

バラ「ミッドナイトセブンスター」有限会社たなまち園芸場



受賞者：有限会社たなまち園芸場（福岡県）

育成者：棚町 満

育成者権者：棚町 満

審査講評： コロンとキュートなシャローカップ咲き、甘めのピンク色、動きのある柔らかい枝から咲くたくさんの中輪の花、誰にも好まれる要素が詰まった見事な品種。品種名の「ミッドナイトセブンスター」は、見た目の印象と少し違うかという意見もあったが、「暗闇の中で明かりを照らすと淡く幻想的な色になる」ということに由来しているのかもしれない。
ベスト・フラワー（優秀賞）とフォトジェニック特別賞を同時受賞。



ニュースタイル特別賞

アスター「TA980」タキイ種苗株式会社



受賞者：タキイ種苗株式会社（京都府）

ホームページ：<http://www.takii.co.jp>

育成者権者：タキイ種苗株式会社

審査講評： 一輪の見応え・ボリュームが見事。開花が進むごとに厚みが出て、立体感を増す様子は、キクの「芸」を見ているかのよう。艶と深みのある赤色で、さらに高級感を増している。栽培特性についてはフザリウム属菌に対する耐性が高くなっている。

アスターの域を超えたゴージャス感。今後の色展開にも期待が高まる。
ニュースタイル特別賞を受賞。



ジャパndeザイン特別賞

キク「セイシャンベリー」イノチオ精興園株式会社



受賞者 : イノチオ精興園株式会社(広島県)
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp>
育成者 : イノチオ精興園株式会社
育成者権者 : イノチオ精興園株式会社
審査講評 : キクには珍しいさわやかなピンク・ラベンダー系のカラーリング。弁先のランダムな切れ込みや、縁に入る濃い色の入り方もキュート。開花時の花弁の動きなどディテールも楽しい。

ダリアのような華やかさをもち、キクの利用を広げてくれそうな品種。ジャパndeザイン特別賞を受賞。



ジャパndeザイン特別賞

キク「セイロツサ」イノチオ精興園株式会社



受賞者 : イノチオ精興園株式会社(広島県)
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp>
育成者 : イノチオ精興園株式会社
育成者権者 : イノチオ精興園株式会社
審査講評 : 非常に発色の良いリッチな赤色、輪の大きさのバランスが良く、色々なシーンでの利用が期待できる品種。デコラ咲きだが、咲き進むと少し下がり気味に開くので、コロンとしたキュートさが増してくる。

春審査会への出品だったが、赤系の濃い色味は、季節的には秋からの人気が高まりそう。需要期に生産が合わせやすければさらに良い。ジャパndeザイン特別賞受賞。



ライフデザイン特別賞

キク「クシーノ」株式会社デリフローラジャパン



受賞者 : 株式会社デリフローラジャパン(静岡県)
ホームページ : <https://www.deliflor.co.jp/>
育成者 : Arie Gerard Post
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
審査講評 : 優しい雰囲気のアプリコット色。春には明るい色と併せてナチュラルな雰囲気を楽しめ、秋からはダークな色と併せて季節感を出せるなど、使いやすく、おしゃれ感の出せる万能カラー。単体でも美しく、消費者の生活への取り入れやすさが評価され、ライフデザイン特別賞を受賞。



フォトジェニック特別賞

ダリア「キセキ」株式会社ミヨシ



受賞者 : 株式会社ミヨシ(山梨県)
ホームページ : <http://www.miyosi.co.jp/>
育成者 : 天野良紀
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 : 鮮明な白色の大輪品種。白色品種はフォーマルデコラ咲き品種が多い中、めずらしいセミカクタスの大輪。ネーミングにもインパクトあり。ブライダルはもちろん、用途にあった場で、この存在感を生かしたい。
茎は細くはないが硬く、花もちも良かった。近づいて見る花卉の質感、中心部のうっすらグリーン～白の立体感、尖った花卉の凛とした雰囲気、どれも写真に収めたくなる魅力満載。フォトジェニック特別賞受賞。



ニューバリュー特別賞・ブリーディング特別賞

デルフィニウム「F1ビジュラベンダーサファイア」株式会社ミヨシ



受賞者 : 株式会社ミヨシ (山梨県)
ホームページ : <http://www.miyosi.co.jp/>
育成者 : 坂口公敏
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 : スプレータイプのデルフィニウムの八重品種。茎の硬さもしっかりあり、枝分かれが深い位置からあるので切り分けでも使えるが、風が吹き抜けるような軽やかな草姿の美しさとボリューム感をぜひ口の広い花器で楽しみたい。日にちが経っても花弁がパラパラと散らないのも飾りやすくおすすめできるポイント。
デルフィニウムのニュースタンダードとなる品種。ニューバリュー特別賞、ブリーディング特別賞をダブル受賞。



カラークリエイト特別賞

カーネーション「ユカリスクーロ」カネコ種苗株式会社



受賞者 : カネコ種苗株式会社 (群馬県)
ホームページ : <http://www.kanekoseeds.jp/>
育成者 : Selecta Cut Flowers S. A.
育成者権者 : Selecta Cut Flowers S. A.
審査講評 : ピンク・ラベンダーの中間色と、品よく入った濃い絞りのバランスが美しい、近年人気のカラーリング。キュートにも、シックにも色合わせのしやすいピンク色で、アレンジメントの主役になる万能カーネーション。カラークリエイト特別賞受賞。



グッドパフォーマンス特別賞

トルコギキョウ「ジュリアスブルー」カネコ種苗株式会社



受賞者 : カネコ種苗株式会社(群馬県)
ホームページ : <http://www.kanekoseeds.jp/>
育成者 : 北爪 伸英
育成者権者 : カネコ種苗株式会社
審査講評 : 強いフリンジが立体感を添えるジュリアスシリーズの濃紫色の品種。品種名はフランス語で「豪華」を意味する「ラグジュアリス」に因む。鮮やかなブルーパープルは、審査後の展示会場でひととき来場者の目を惹いた。一見暗く見えるが、色々な種類の光源に美しく映える。グッドパフォーマンス特別賞受賞。



グッドパフォーマンス特別賞

トルコギキョウ「プリマ1型ラベンダー」タキイ種苗株式会社



受賞者 : タキイ種苗株式会社(京都府)
ホームページ : <http://www.takii.co.jp>
育成者権者 : タキイ種苗株式会社
審査講評 : 人気の青系ラベンダー色の早生大輪品種。フリンジが強いが、重さを感じさせない透明感がある。光によっては、花弁がパールシルバーがかって見えたり、フリンジによってできる影の濃淡で花型の立体感が増して美しかった。
フリンジ品種の中では、分枝も良く栽培しやすく改良が進んでいる点も、評価のポイント。グッドパフォーマンス特別賞受賞。



フォトジェニック特別賞

トルコギキョウ「ボヤージュ (2型) タイプ ライトピンク」株式会社 サカタのタネ



受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
ホームページ : <http://www.sakataseed.co.jp>
育成者 : 森 一俊
育成者権者 : 株式会社 サカタのタネ
審査講評 : 大輪、美しいフリンジ状花卉のボヤージュシリーズ。花姿のすばらしさはもとより、栽培特性にさらなる改良が加えられた最新版のライトピンク系品種。ベージュとピンクのグラデーションが美しく、よりソフトな印象で、ブライダルシーンでの利用の他にホームユース向けにもおすすめしたい。



グッドパフォーマンス特別賞

カスミソウ「ピュアホワイト」株式会社ミヨシ



受賞者 : 株式会社ミヨシ (山梨県)
ホームページ : <http://www.miyosi.co.jp/>
育成者 : 田中 敦
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 : 分枝の角度が鋭角で、花首も詰まったカスミソウの新品種。絡みにくく茎も折れにくく、栽培時にも生花店でも作業性に優れる。

鋭角な分枝によって、上部に花が集まりやすいので、ブーケやアレンジでの使いやすさもアップしている。

グッドパフォーマンス特別賞受賞。



ライフデザイン特別賞・ブリーディング特別賞

ユリ「ピリカ」横浜植木株式会社



受賞者：横浜植木株式会社（神奈川県）

ホームページ：<http://www.yokohamaueki.co.jp/>

育成者：竹田 義

育成者権者：横浜植木株式会社

審査講評： 無花粉一重の小輪品種。香りも少ない。無花粉となることで飾れるシーンがより広がり、需要が見込まれる。

無花粉である上に、ほどよいサイズ感、やさしいピンク色など、ブーケにもアレンジにも使いやすい点が評価された。1本でも様になり、たくさんでも飾りやすく、ホームユースもしやすくライフデザイン特別賞受賞。



フレグランス特別賞

バラ「アロマティーク」有限会社はなぞの野呂高原内 今井ナーセリー



受賞者：有限会社はなぞの野呂高原内 今井ナーセリー
(広島県)

育成者：今井 清

育成者権者：堺 美和子

審査講評： 濃いピンク色のロゼット咲き大輪品種。タマスクモダンの濃厚な香りが印象的。

花色、香り、花型とも、人を魅了する要素たっぷり。来場者のほとんどが、この香りにひきつけられて一歩近づいて花を楽しんだ。花の香りの魅力を改めて感じさせられる品種。フレグランス特別賞受賞。



モーストジョイ特別賞

バラ「グレナデンローズ」有限会社たなまち園芸場



受賞者：有限会社たなまち園芸場（福岡県）

育成者：棚町 満

育成者権者：棚町 満

審査講評： ザクロを思わせる鮮明で濃いピンク色。カップ咲きだが、まるでシャクヤクのような従来のバラにはあまり見られないような表情を見せる。

枝ぶりはやや暴れ気味かという意見もあったが、花茎の柔らかさ、コロンとした花の丸みを生かし、スイングするようなブーケや表現にはぴったり。モーストジョイ特別賞受賞。



カラークリエイト特別賞

バラ「パブロヴァーズ」やぎバラ育種農園



受賞者：やぎバラ育種農園（静岡県）

ホームページ：<http://yagibara.i-ra.jp/>

育成者：やぎバラ育種農園

育成者権者：やぎバラ育種農園

審査講評： やぎバラのヴァーズシリーズの新色。トレンドのくすんだピンクとヴァーズ独特の花型がマッチ。バラのかわいらしさやエレガントな魅力だけでなく、シックなかつこよさや力強さなども表現された独特の存在感。

ゆっくりと安定して開花し、日々魅力を増す。日持ち性も高い。トゲは多い。カラークリエイト特別賞受賞。



フレグランス特別賞

バラ「Pretty KARENN」有限会社はなその野呂高原内 今井ナーセリー



受賞者：有限会社はなその野呂高原内 今井ナーセリー
(広島県)

育成者：今井 清

育成者権者：櫻井花代子

審査講評：中心部がピンク、外側に行くにしたがって淡いピンクになる花卉、優しい雰囲気シャローカップ咲き。香りはフルーティの強香。外花卉と内花卉の開花に多少のタイムラグがあったかもしれないが、つぼみからでもよく開花し、きれいに咲き切った。展示期間中、香りが続いて来場者を魅了し続けた。フレグランス特別賞受賞。



グッドパフォーマンス特別賞

バラ「ROUGE TIQUE」有限会社はなその野呂高原内 今井ナーセリー



受賞者：有限会社はなその野呂高原内 今井ナーセリー
(広島県)

育成者：今井 清

育成者権者：堺 美和子

審査講評：草姿のバランス、花色、葉色、葉の艶まで整った品種。トゲが少なく、花束にする際の作業性もよい。半剣弁高芯咲き、波状弁、花卉のリッチなテクスチャー、暗すぎず格調高い黒赤色は、令和の「赤バラ」としての魅力兼ね備えている。病気にも強く、良品率が高い。グッドパフォーマンス特別賞受賞。



入賞

アルストロメリア「パール」横浜植木株式会社



受賞者 : 横浜植木株式会社 (神奈川県)
ホームページ : <http://www.yokohamaueki.co.jp/>
育成者 : クンスト アルストロメリア
育成者権者 : クンスト アルストロメリア
審査講評 : 段咲きのフロリンカタイプ。アルストロメリアらしからぬ花型がユニーク。花粉がないので日持ち性も高い。

他の花とも合わせやすい色で、夏場の活用も期待できる。もう少し茎が細いとより用途がひろがりそう。

アスター「マカロンディーブルー」株式会社ミヨシ



受賞者 : 株式会社ミヨシ (山梨県)
ホームページ : <http://www.miyosi.co.jp/>
育成者 : 磯部知里
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 :

仏花として利用されることの多かったアスターのイメージを払拭するキュートな花姿のマカロンシリーズ。スイーツの「マカロン」のように大きくても5センチほどのポンポン咲きで程よいサイズ感汎用性が高い。

濃いめのブルー系の花に中心部のイエローがポイント。

アスター「マカロンブルー」株式会社ミヨシ



受賞者 : 株式会社ミヨシ (山梨県)
ホームページ : <http://www.miyosi.co.jp/>
育成者 : 磯部知里
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 :

仏花として利用されることの多かったアスターのイメージを払拭するキュートな花姿のマカロンシリーズ。スイーツの「マカロン」のように大きくても5センチほどのポンポン咲きで程よいサイズ感汎用性が高い。

ブルー系の花に中心部の黄緑色のポイントが少し広めに入り明るい印象。花の厚みもマカロンらしい。

入賞

アスター「マカロンホワイト」株式会社ミヨシ



受賞者：株式会社ミヨシ（山梨県）

ホームページ：<http://www.miyosi.co.jp/>

育成者：磯部知里

育成者権者：株式会社ミヨシ

審査講評： 仏花として利用されることの多かったアスターのイメージを払拭するキュートな花姿のマカロンシリーズ。スイーツの「マカロン」のように大きくても5センチほどのポンポン咲きで程よいサイズ感汎用性が高い。

白色品種は中心部のほんのり黄色い部分が少し広めに入ること、どんな色との相性もよい。

カンパニュラ「チャンピオンiQ ライラック」株式会社 サカタのタネ



受賞者：株式会社 サカタのタネ（神奈川県）

ホームページ：<http://www.sakataseed.co.jp>

育成者：西多功一

育成者権者：株式会社 サカタのタネ

審査講評： 従来品種より彩度の高さが印象的。グラデーションがかかって、透明感を感じる美しい花色。

上向きに咲き、節間も詰まっていて、1本の切花としてのフォーメーションも良い。

カンパニュラ「チャンピオンiQ ローズ」株式会社 サカタのタネ



受賞者：株式会社 サカタのタネ（神奈川県）

ホームページ：<http://www.sakataseed.co.jp>

育成者：西多功一

育成者権者：株式会社 サカタのタネ

審査講評： 従来品種より彩度の高さが印象的。上向きに良く揃って咲いたローズピンクは華やかさが際立つ。節間も詰まっていて、1本の切花としてのフォーメーションも良い。アレンジメントや花束に使いやすく仕上がっている。

入賞

キク「マラドーナ」株式会社デリフロールジャパン



受賞者 : 株式会社デリフロールジャパン(静岡県)
ホームページ : <https://www.deliflor.co.jp/>
育成者 : Arie Gerard Post
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
審査講評 : 外側の筒状弁の白色と花芯の緑色の対比がユニーク。繊細な和の雰囲気もあるが、コケティッシュな印象も感じられ、いろいろな用途に使ってみたくなる品種。

キク「メープル」株式会社デリフロールジャパン



受賞者 : 株式会社デリフロールジャパン(静岡県)
ホームページ : <https://www.deliflor.co.jp/>
育成者 : Arie Gerard Post
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
審査講評 :

濁りのない鮮明なオレンジ色。扱いやすい輪径、誰もが好感をいだくような、手に取ってみたいくなるような魅力がある。

咲き進むと厚みが出て、より丸さ、リッチ感を増す。強い色だが、他の濃い色とも合わせやすい。

カーネーション「ウィーン」カネコ種苗株式会社



受賞者 : カネコ種苗株式会社(群馬県)
ホームページ : <http://www.kanekoseeds.jp/>
育成者 : 金丸 直明
育成者権者 : カネコ種苗株式会社
審査講評 :

スプレータイプのカーネーションとしては花が大きめ。白地に中心部がチェリーピンクのバイカラーは、大きめの花に立体感を添え見応えある品種になっている。品種名のウィーンは洗練された芸術の都「ウィーン」を連想して命名。格調高いが茎も硬く、スプレーフォーメーションにも優れる。

入賞

トルコギキョウ「ボヤージュ (2型) タイプ スノー」株式会社 サカタのタネ



受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
ホームページ : <http://www.sakataseed.co.jp>
育成者 : 森 一俊
育成者権者 : 株式会社 サカタのタネ
審査講評 : 大輪、美しいフリンジ状花弁のボヤージュシリーズ。花姿のすばらしさはもとより、栽培特性にさらなる改良が加えられた最新版の白色品種。



従来品種に比べ、より白くクールな印象で、新たな純白品種のスタンダードとして定着が期待される。

バラ「アランチャ」イノチオ精興園株式会社



受賞者 : イノチオ精興園株式会社 (広島県)
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp>
育成者 : 有限会社本田園芸
育成者権者 : イノチオ精興園株式会社
審査講評 : まばゆいばかりのオレンジ色に花卉裏側が白い従来にない複色のロゼットタイプ。トゲも少なく作業性も良い。



コロンと丸い花形にたっぷりの花卉、オレンジ系のロマンチック&キュート品種は新しい。展示の最後まで花卉が散ることもなくきれいに安定して咲ききった。

バラ「フレグランスレッド」イノチオ精興園株式会社



受賞者 : イノチオ精興園株式会社 (広島県)
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp>
育成者 : 有限会社本田園芸
育成者権者 : イノチオ精興園株式会社
審査講評 : 花色、花型よく、トゲも少なく作業性も良い。花もちもよく、最後まできれいに開花した。



フレグランスという名の通りに香りがもう少し感じられればより良かったが、ごく微香でよく確認できないことが残念だった。

入賞

バラ「ミックスベリーローズ」有限会社たなまち園芸場



受賞者：有限会社たなまち園芸場（福岡県）
育成者：棚町 満
育成者権者：棚町 満
審査講評：日本人好みの絞りの入った、オーブンカップロゼット咲き品種。絞りの入り具合は日本人好みの奥ゆかしさ。大きく開花してゴージャス感もあり、洋風の美しさに和風の雰囲気も足された印象。控えめに入ったピンクの絞りの入りも、もう少し多いほうがはっきりするのではないかという意見もあった。



バラ「MIWAKO」有限会社はなぞの野呂高原内 今井ナーセリー



受賞者：有限会社はなぞの野呂高原内今井ナーセリー（広島県）
育成者：今井 清
育成者権者：堺美和子
審査講評：ピンクのシャローカップ。花弁にやや濃いピンクの縁が入りエレガントな表情。香りも強い。ガーデンローズ調のナチュラルな草姿と花がマッチし、切り花のバラにはない雰囲気を持っている。



バラ「リトルジョア」有限会社はなぞの野呂高原内 今井ナーセリー



受賞者：有限会社はなぞの野呂高原内今井ナーセリー（広島県）
育成者：今井 清
育成者権者：今井 清
審査講評：中輪ロゼット咲きのアプリコット色品種。輪つきよく、スプレーのフォーメーションも良い。他の花とも合わせやすい上、トゲがないので作業性も良く扱いやすい。花もちについても申し分なく、一つの花がつぼみまできれいに咲き切る。



ベスト・フラワー（優秀賞）〔ニュースタイル特別賞、カラークリエイト特別賞同時受賞〕

クレマチス「華川」長谷川園芸



受賞者 : 長谷川園芸 (茨城県)
育成者 : 長谷川 康平
審査講評 : 白とグリーンのグラデーションが爽やかで美しい、セミダブルの品種。ボリュームのある花芯は珍しい糸状の花弁で名前にふさわしく、その美しさと繊細さをより一層引き立てる。よく揃っていて仕立ても美しく、ギフト商材としても期待できそう。同系統の品種と比べて生育旺盛、多花性。ニュースタイル特別賞、カラークリエイト特別賞 同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）〔ブリーディング特別賞同時受賞〕

クレマチス「はる うらら」陽光園



受賞者 : 陽光園 (福島県)
育成者 : 高玉恵治
育成者権者 : 高玉恵治
審査講評 : 高級感のある八重咲き品種。紫かがったピンクな花色は、ややスモーキーで落ち着いた色。ギフトにも向くだろう。多花性だが、パテンス系品種のため一季咲き。鉢物としてはもう少しゆったりと仕立てた方が、ひとつひとつの花の美しさが引き立つのではないだろうか。旧枝咲きとしてはコンパクトで、ガーデンでのパフォーマンスにも期待できる。ブリーディング特別賞 同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス特別賞同時受賞]

アジサイ「いろは」豊明花き株式会社

受賞者：豊明花き株式会社（愛知県）
ホームページ：<http://www.toyoake.or.jp/>
育成者：高橋康弘
育成者権者：木下直則

審査講評：赤から濃ピンク色に咲き進む様子が大変美しく、黄褐色へと花色の変異が楽しめる。萼片が厚く花持ちがよい。花束のように見える草姿で、手まり型とはまた違うボリューム感を醸す。四季咲き性が強く、側枝の開花も見込める。従来品種に比べ、低温に当たってから開花するまでの期間が約1か月早く、軽い加温で開花するため低コストで生産可能。グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞） [フォトジェニック特別賞同時受賞]

アジサイ「月虹」久留米花卉園芸農業協同組合

受賞者：久留米花卉園芸農業協同組合（福岡県） 審査講評
ホームページ：<http://www.kurume-kaki.or.jp/>
育成者：坂本和盛
育成者権者：久留米花卉園芸農業協同組合

わずかにウェーブがかった細長い装飾花は個性的で丈夫。一花ずつ覆輪の幅が異なり、従来のアジサイにはない躍動感と豪華さを感じさせる。花色の変化とともにがく型から徐々に手まり型へと展開し、長期間観賞できる。特にグリーン～白～ブルーのグラデーションは新規性に富んだ魅惑的なカラー。見れば見るほど独創性が際立つ。フォトジェニック特別賞 同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）

[モーストジョイ特別賞同時受賞]

アジサイ「パラソルロマン」栃木県



受賞者 : 栃木県
ホームページ : <https://www.pref.tochigi.lg.jp/>
育成者 : 菊地直美、小玉雅晴他3名
育成者権者 : 栃木県
審査講評 : 白から淡ピンク色のグラデーションが、非常に美しい装飾花をもつ手まり型の八重咲き品種。また、装飾花は大輪で数も多く、ボリュームのある花序をつくり豪華だが、重すぎない八重とパステル系の色目のためふんわり軽やか。側枝がよく分枝し、4月初旬に挿し木して2回ピンチすると、1株でも花数が多く、完成度の高い製品を生産することができる。モーストジョイ特別賞同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）

[ニューバリュー特別賞同時受賞]

アジサイ「星あつめ」島根県



受賞者 : 島根県
ホームページ : <https://www.pref.shimane.lg.jp/top.html>
育成者 : 島根県
育成者権者 : 島根県
審査講評 : 尖った装飾花をもつ八重咲き、手まり型品種。装飾花は別々のタイミングで色づき、フレッシュなグリーンから、ブルー、もしくはピンク、終盤には秋色グリーンに咲き進み、星々のきらめきを思わせる。一気に咲き揃わない性質を長所とした着眼点は評価に値する。従来のアジサイと異なり側枝の多くに着花。茎長が短くコンパクトで、支柱不要。ニューバリュー特別賞同時受賞。



ベスト・フラワー（優秀賞）

〔ライフデザイン特別賞同時受賞〕

ペチュニア「ティーパーティ ルフナ」桂楓園（高山農園）



受賞者：桂楓園（高山農園）（埼玉県）

育成者：高山晃

育成者権者：高山晃

審査講評：「ペチュニア ロイヤルミルクティー」を母親にした、直径9cmほどの大輪八重咲き品種。ニュアンスカラーのゴージャスな花が美しく、ペチュニアファンでなくとも誰にでも好まれそう。分枝がよく多花性で、大きくなっても草姿が乱れず株が割れにくいので、初心者でも手間なく大株に仕立てることができるだろう。ほぼ四季咲き性で花持ちもよい。ライフデザイン特別賞 同時受賞。



グッドパフォーマンス特別賞

カーネーション「I♡U」株式会社エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者：株式会社エム・アンド・ビー・フローラ（山梨県）

ホームページ：<https://www.mbflora.co.jp/>

育成者：Selecta

育成者権者：株式会社エム・アンド・ビー・フローラ

審査講評：ローズ色～ピンク色～桜色～白と変化する花色が美しく、1鉢でグラデーションが楽しめる。小輪ながら多花性でゴージャス。花持ちよく、四季咲き性と耐暑性に優れ長期間楽しめる。株姿もコンパクトにまとまっている。グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞。



入賞

マーガレット「あんずな気持ち」シミズナーセリー



受賞者 : シミズナーセリー(京都府)
 育成者 : シミズナーセリー
 育成者権者 : シミズナーセリー
 審査講評 : 極小輪品種というマーガレットの新機軸。極小輪ながら多花性に富み、満開時のボリューム感は見栄えがする。サーモンピンク系の色は、イラストのような可愛い花形・雰囲気とマッチしている。ただしインパクトにやや欠けるため、仕立てに工夫を施すなど、今後の展開に期待したい。



マーガレット「No.1(仮)」シミズナーセリー



受賞者 : シミズナーセリー(京都府)
 育成者 : シミズナーセリー
 育成者権者 : シミズナーセリー
 審査講評 : 開花にともなって花色が変化していく小輪多花性の品種で、尖り弁が従来品種と差別化を図っている。生産効率もよい。パステル系の色目はやさしげだが、もう少し色が乗ったほうが鉢物としての主張が生きるだろう。



カレンジュラ「オレンジパンナコッタ」岐阜県農業技術センター



受賞者 : 岐阜県農業技術センター
 ホームページ : <http://g-agri.rd.pref.gifu.lg.jp>
 育成者 : 松古浩樹、加藤克彦
 審査講評 : 明るいオレンジイエローが人目を引く、小輪多花性の一重咲き品種。「冬知らず」よりはひと回り大きく、ガーデンでも使いやすい。立ち性のため草姿がコンパクトなうえ、種子繁殖性のため低コストで計画的な量産が可能。

入賞

カリブラコア「スリーピングビューティ」 株式会社ゲブラナガトヨ



受賞者 : 株式会社ゲブラナガトヨ (茨城県)
ホームページ : <http://www.poinsettia.co.jp/>
育成者 : 荒井芳夫
育成者権者 : 株式会社ゲブラナガトヨ
審査講評 : 原色系が主流のなか、モーブ系ニュアンスカラーの小輪八重咲きでシックな品種。比較的矮性ながらも分枝性に富み、ピンチの省力ができる。
奥ゆかしい色目で上品なかわいらしさがあり、花壇で育てるより鉢植えで楽しむほうが映えそう。

クレマチス「アフロボーイ」 有限会社及川フラグリーン



受賞者 : 有限会社及川フラグリーン (岩手県)
ホームページ : <http://www.ofg-web.com>
育成者 : 及川辰幸
育成者権者 : 有限会社及川フラグリーン
審査講評 : 従来の木立性のないタイプで、頂花より下3段、さらに側枝の側枝まで着花する。きりりとした美しい青紫色の上向きスパイラル型の八重咲きも新規性に富む。萼片が散っても花芯がボンボンのように楽しめる。切花での活用にも期待できる。

クレマチス「エール フクシマ」 陽光園



受賞者 : 陽光園 (福島県)
育成者 : 高玉恵治
育成者権者 : 高玉恵治
審査講評 : テキセンシス系の人気品種「プリンセスダイアナ」の枝変わりとして2017年に出現。パールピンクと花弁裏の赤紫色のコントラストが美しい。チューリップ咲きの大輪で見栄えがし、「プリンセスダイアナ」が更に上品になったよう。生育旺盛で四季咲き性が強く、春から秋まで長く楽しめる。

入賞

クレマチス「ソングス」 有限会社及川フラググリーン



受賞者 : 有限会社及川フラググリーン(岩手県)
ホームページ : <http://www.ofg-web.com>
育成者 : 及川辰幸
育成者権者 : 有限会社及川フラググリーン
審査講評 :

春は鮮紅赤色、秋はより淡いカシスカラーで、従来の大輪品種よりもやや小さめのシンプルな花形。花卉の質感に特別感がある。

多花性の新梢咲きは、剪定に戸惑うことなく育てやすく、長期間楽しめる。庭植えでのパフォーマンスにも期待できる。

クレマチス「星めぐり」 有限会社及川フラググリーン



受賞者 : 有限会社及川フラググリーン(岩手県)
ホームページ : <http://www.ofg-web.com>
育成者 : 及川辰幸
育成者権者 : 有限会社及川フラググリーン
審査講評 :

一重の白地に青い星散り斑が入る、涼しげでニュアンスのあるカラーの大輪。4~5節伸び出すと花芽がつき、さらに側芽にも花芽がつくほどに多花性。新梢咲きの品種としてはコンパクトでギフトとしてもうれしい。

ひらひらと繊細で、花が風に揺れる姿は、鉢だけでなく、庭植えでも楽しみたい。

クレマチス「夜明け前」 有限会社及川フラググリーン



受賞者 : 有限会社及川フラググリーン(岩手県)
ホームページ : <http://www.ofg-web.com>
育成者 : 及川辰幸
育成者権者 : 有限会社及川フラググリーン
審査講評 :

濃紺の花色とネーミングがマッチする貴重なブルー系小輪丸弁一重咲き品種。生育旺盛で、伸びるつるの4~5節目、および側枝にも花芽が着くなど、従来品種に比べて非常に多花。

遠目にも目を惹くシックな色は、庭植えにして、様々な花とも相性がよさそう。

入賞

デルフィニウム「チアブルー」 株式会社エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者：株式会社エム・アンド・ビー・フローラ(山梨県)
ホームページ：<http://www.mbflora.co.jp>
育成者：株式会社ミヨシ
育成者権者：株式会社ミヨシ
審査講評：清々しい花色が人目を引く。従来品種より開花が早く、ガーデンでのパフォーマンスにも期待できそう。花穂が葉で隠れない点も好印象。生育と開花の揃いがよいF1品種とのことだが、出品の2個体に差があったのがやや気になった。

カーネーション「ももみるく」 雪印種苗株式会社



受賞者：雪印種苗株式会社(北海道)
ホームページ：<https://www.snowseed.co.jp/>
育成者：雪印種苗株式会社
育成者権者：雪印種苗株式会社
審査講評：咲き始めのピンク色から白へのグラデーションが、大変美しい大輪品種。他のカーネーションとの差別化が図れる。花色の発現が安定しているうえに、花持ちがよく長期間楽しめる。分枝性に優れ、4寸ポットでも5寸以上の製品に見劣りしないボリュームが出せる。

ヘリアンサス「サンビリーバブル ブラウンアイガール」 株式会社ハルディン



受賞者：株式会社ハルディン(千葉県)
ホームページ：<http://www.jsjardin.co.jp>
育成者：Charles Valin
育成者権者：Branded Garden Products Limited
審査講評：「1000輪咲き」は消費者の意欲をくすぐるキャチフレーズ。小輪で分枝性に優れた多花性で、満足感が得られやすい。

雨でも花が傷みにくく、高温期でも連続開花性に富む。鉢植えでも特性を発揮できるが、花壇植えでのパフォーマンスは特に素晴らしい。

入賞

ハイビスカス「プチオレンジ」 高松商事株式会社



受賞者：高松商事株式会社（千葉県）
ホームページ：<http://www.tacflower.jp>
育成者：グラフ社
育成者権者：グラフ社
審査講評：ひと花が3～4日間咲き続ける「ロングライフシリーズ」の新品種。小輪、多花性で鮮やかなオレンジ色が人目をひき、ダークグリーンの葉色とのコントラストも美しい。
耐暑性、連続開花性に加えて耐陰性に優れている。審査後の約1週間、インドアでの展示中も次々に開花し、小輪のためか花がらもあまり気にならず、室内栽培のしやすさを確認できた。

アジサイ「エンジェルリング」 栃木県



受賞者：栃木県
ホームページ：<https://www.pref.tochigi.lg.jp/>
育成者：菊地直美、小玉雅晴他4名
育成者権者：栃木県
審査講評：ガク型だが、両性花が見えないほど八重の装飾花の萼片が大きく、矮化剤未使用でもコンパクトな草姿ながら、ボリュームがあって豪華。
覆輪によるコントラストが好印象だが、枝によって覆輪の幅に差があるのがやや気になった。

アジサイ「サーファー ホワイトウェーブス」 豊明花き株式会社



受賞者：豊明花き株式会社（愛知県）
ホームページ：<http://www.toyoake.or.jp/>
育成者：Kolster社
育成者権者：Walter Blom Plants
審査講評：厚みがあり、ウェーブのかかったガク片が美しく、ボリュームのあるボール状にまとまっている。個性を出すのが難しい白色品種だが、インパクトは大。秋色への変化も期待できる。
太い枝は強固で、リングや支柱などの部材が不要で低コスト。通販などの配送を考えても強健な性質の株は魅力的。

入賞

アジサイ「スターリットジュエル」 有限会社川與園芸



受賞者：有限会社川與園芸（愛知県）
育成者：川口隆徳
育成者権者：有限会社川與園芸
審査講評：「スターリットスカイ」から生まれたてまり型。縁に入るフリルと繊細な絞り斑模様が入り個性的。斑がもう少しはつきりした方がインパクトが出るのでは。「スターリットスカイ」同様に茎が太くしっかりとしている。萼片は厚みがあって丈夫なため、秋色アジサイも楽しめるところも大きな魅力。

アジサイ「ふぶき」 久留米花卉園芸農業協同組合



受賞者：久留米花卉園芸農業協同組合（福岡県）
ホームページ：<http://www.kurume-kaki.or.jp/>
育成者：坂本和盛
育成者権者：久留米花卉園芸農業協同組合
審査講評： ややくすんだピンク色が美しい和カラーの手まり型。小輪多花性だが花序が固く、均一によく整っている。
柔らかな色目ながらも白覆輪の幅が広く、くっきりとした印象。側枝の伸長性がよい、早生品種。

アジサイ「プリンセスリング」 栃木県



受賞者：栃木県
ホームページ：<https://www.pref.tochigi.lg.jp/>
育成者：菊地直美、小玉雅晴他4名
育成者権者：栃木県
審査講評： 赤紫色に白い覆輪が入る大きな装飾花と八重咲きが豪華なガク型。花の様子とマッチしたネーミングもよい。
比較的コンパクトで「エンジェルリング」同様、矮化剤が不要な点も評価したい。上向きの花は、切花にも利用してみたい。

入賞

アジサイ「星てまり」 豊明花き株式会社



受賞者 : 豊明花き株式会社 (愛知県)
ホームページ : <http://www.toyoake.or.jp/>
育成者 : 高橋康弘
育成者権者 : 木下直則
審査講評 : ブルーと白のコントラストが美しく、多花性で花序が大きく魅力的。開花が進むにつれて豪華さが際立つが、花序の割れもやや目についた。分枝性がよく、低温に当たれば確実に花芽が着き、ロスが少ない。

アジサイ「もこもこたん」 有限会社谷田部園芸



受賞者 : 有限会社谷田部園芸 (栃木県)
ホームページ : yatabe-engei.com
育成者 : 谷田部元照
育成者権者 : 谷田部元照
審査講評 : 美しいピンク色の花色に加え、特筆すべきはところどころの装飾花から、もうひとつの装飾花が飛び出すユニークな花容。まるで二段咲きのようで、動きを添えている。ランダムな感じが面白いので、不揃いな印象を持たれないように説明を工夫したい。ボリュームもあって豪華。

アジサイ「雪姫の恋」 農業生産法人株式会社みつる植物研究所



受賞者 : 農業生産法人(株)みつる植物研究所
ホームページ : <https://azisai-world.com/>
育成者 : 藤井敏男
審査講評 : 土質を問わず、白からピンク色に花色が変化する様子が、和風テイスト。節間が短く盆栽仕立てにも利用できる。葉が下向きに着くところがトラディショナルなイメージ。ピンク色の乗り方が奥ゆかしくて和風だが、萼片が繊細で、少し弱そうな印象を受けた。

入賞

アジサイ「ラブリーデイズ」 小内園芸



受賞者 : 小内園芸 (群馬県)
育成者 : 小内晶代
審査講評 : 斑入りの萼片が個性的な「サニーデイズ」の手まり型品種。ピンク色よりもブルーのほうが斑がはっきりしているが、さらにはっきりと出ているのもよさそう。「サニーデイズ」同等に強健。雄しべの落下が改善されていることに期待したい。



インパチェンス「サンパチェンス ラベンダースブラッシュ」 株式会社 サカタのタネ



受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
ホームページ : <http://www.sakataseed.co.jp>
育成者 : 佐藤智博
育成者権者 : 株式会社 サカタのタネ
審査講評 : ラベンダーカラーが夏に清涼感を添える、サンパチェンスの新商品。葉のダークカラーとのコントラストがより花を引き立てている。暑さに強く、開花しながらこんもりとスタイルよく草姿がまとまり、大鉢でも魅力を発揮する。



ペリカリス「天使のエールシリーズ ピンク」 有限会社モリヒロ園芸



受賞者 : 有限会社モリヒロ園芸 (香川県)
ホームページ : www.morihiro-flower.com
育成者 : 森川裕介
育成者権者 : 森川裕介
審査講評 :



八重咲きのサイネリア。花の色形がチアリーディングのポンポンを思わせ、「エール」の名前がつけられた。多花性で2か月にわたって楽しめ、草姿もよくまとまっている。出荷時期が2~3月のため、今回の審査会ではベストな状態ではなかったと思うが、花の新規性、可能性は伝わった。

入賞

ペチュニア「インカのペチュニア ミルクティーバリエガータ」 桂楓園(高山農園)



受賞者 : 桂楓園(高山農園)(埼玉県)
育成者 : 高山晃
育成者権者 : 高山晃
審査講評 : 「インカのペチュニア アロイヤルミルクティー」のクリーム色からモーブピンク色の花色をそのままに、ライムグリーンの葉にクリーム色の斑が入る枝変わり品種。分枝性に優れ、斑入り品種としては強健で、ガーデンを明るく演出してくれる。

ペチュニア「ギュギダブルブルー」 タキイ種苗株式会社



受賞者 : タキイ種苗株式会社(京都府)
ホームページ : <http://www.takii.co.jp>
育成者権者 : タキイ種苗株式会社
審査講評 : きりりとした深い発色の良い深いブルーの花弁は八重咲きであってもキュートさよりクールな印象。長雨や高温期でも問題ないほど生育旺盛で、春から秋までの長期間、連続開花する。節間が短く分枝性に優れ、鉢サイズに合わせてこんもりとまとまる。庭植えでのパフォーマンスにも期待したい。

ペチュニア「花衣 藍染」 株式会社エム・アンド・ビー・フローラ



受賞者 : 株式会社エム・アンド・ビー・フローラ(山梨県)
ホームページ : <http://www.simplybeautiful.jp/>
育成者 : 株式会社ミヨシ
育成者権者 : 株式会社ミヨシ
審査講評 : 青紫に白覆輪のコントラストが美しい八重咲き品種。豪華さのなかに気品を感じ、和テイストな印象にネーミングもマッチしている。日本国内での育種のため、高温多湿の環境下にも耐え、生育旺盛で育てやすい。株一面に咲いたら目を惹くことだろう。様々な魅力を兼ね備えている。

入賞

ペチュニア「花舞姫」株式会社ゲブラナガトヨ



- 受賞者 : 株式会社ゲブラナガトヨ (茨城県)
ホームページ : <http://www.poinsettia.co.jp/>
育成者 : 荒井芳夫
育成者権者 : 株式会社ゲブラナガトヨ
審査講評 : チェリーピンクとクリーム色の複雑な絞り模様は、これまでの八重咲き品種にはない独創的な花色。八重咲きの欠点だった日長反応が鈍く、晩秋以降も連続開花する。花姿や草姿がもう少し整うとよりよくなるだろう。

ペチュニア「ヨコハマレザン」横浜植木株式会社



- 受賞者 : 横浜植木株式会社 (神奈川県)
ホームページ : <http://www.yokohamaueki.co.jp/>
育成者 : 横浜植木株式会社
育成者権者 : 横浜植木株式会社
審査講評 : ブドウをイメージさせる、ほかにはないおしゃれで個性的な花色。花つきも豊富なおうえ、草姿がコンパクトにまとまりながらも、適度なエアリー感があって涼やかさを感じる。耐暑性や育てやすさ点など、消費者が手に取る際の情報があるとよい。

ペチュニア「ラブリーアイ」タキイ種苗株式会社



- 受賞者 : タキイ種苗株式会社 (京都府)
ホームページ : <http://www.takii.co.jp>
育成者権者 : タキイ種苗株式会社
審査講評 : 花の中心のチェリー色が特徴的で、同じピンク色でも今までにない新しいピンク色のような印象。耐暑性、耐雨性に優れ、春から秋まで連続的に開花する。生育旺盛で庭植えでは直径1mにもなり、株割れも少ないとのことなので、ガーデン素材としてのパフォーマンスにも期待したい。

入賞

ファレノプシス「ストロベリーサリー」 株式会社マルイ洋ラン開発センター



受賞者 : マルイ洋ラン開発センター株式会社(群馬県)
ホームページ : <https://www.e-hanaran.com>
育成者 : 伊早坂栄作
育成者権者 : 伊早坂栄作
審査講評 : 白い花弁にピンク色の絞り模様が入る「Lisa」の枝変わり品種。グラデーションが美しく、多花性で花持ちが非常によい。花の向きも個性的でよく揃う。「Lisa」同様にトラブルが少なく、コストパフォーマンスに長ける。

ファレノプシス「ソダシ・ホホワイト」 株式会社マルイ洋ラン開発センター



受賞者 : マルイ洋ラン開発センター株式会社(群馬県)
ホームページ : <https://www.e-hanaran.com>
育成者 : 柯文秀
育成者権者 : 伊早坂栄作
審査講評 : 丸弁で、少し大きめなミディ品種。葉のトラブルや蕾が飛ぶなど、ロス率が高いアマビリスに変わる白花品種を目指して開発された。花並びがよく美しいが、重なりすぎて花が隠れてしまっている点の改善に期待したい。

ファレノプシス「Lisa」 株式会社マルイ洋ラン開発センター



受賞者 : マルイ洋ラン開発センター株式会社(群馬県)
ホームページ : <https://www.e-hanaran.com>
育成者 : 柯文秀
育成者権者 : 伊早坂栄作
審査講評 : 青みを帯びたピンク色のグラデーションに高級感ある丸弁の品種。コンパクトながら多花性で、ボリューム感もある。花のサイズ感も好印象。花の揃いにばらつきがあり、横を向いてしまう点を改善するとよりよくなるだろう。

入賞

サルビア「アズキセンセーション」 横浜植木株式会社



受賞者 : 横浜植木株式会社 (神奈川県)
ホームページ : <http://www.yokohamaueki.co.jp/>
育成者 : 横浜植木株式会社
育成者権者 : 横浜植木株式会社
審査講評 :

ワインレッドの萼とピンク色の花のコントラストが人目を引く。ネーミングもしっかり表現されている。

高温期でも連続開花性に富むうえに、蕾から落花後の萼だけの変化も楽しめる。葉も美しい。強健で分枝性に富み、切り戻せばさらにボリュームが増す。ガーデンデザインで魅力を発揮する品種。



アジサイ「彩音」 久保田花園



受賞者 : 久保田花園 (群馬県)
育成者 : 久保田哲也
育成者権者 : 久保田哲也
審査講評 :

海外育種の品種には見られない、和テイストの雰囲気を目指して選抜した品種。手まり型では珍しい、強いフリルと鮮やかな色目の縁取りが印象的。分枝がよく、多花性。可愛らしい上に比較的強健で、栽培は容易なので、ギフトに好適。



ジャパンフラワーセレクションの賞体系について



1. フLOWER・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあただけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまで以上に比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあただけで日々の生活を楽しませ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしなくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRにご活用ください。



ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。

ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカatalogや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。

認定登録申請書の様式は、jfpc@jfpc.or.jpにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

* 入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。